きょなん

1992 10

町報 第291号

発行：鋸南町役場
〒299-21
千葉県安房郡鋸南町
下佐久間3458
☎0470-55-2111(代)
毎月1回



特集

文学散歩 きょなんを訪れた文人たち

11月3日から菱川師宣名品展を開催

世界の絵本70冊 中央公民館で貸出します

CIRCLE 市井原神事舞踏保存会

文学散歩

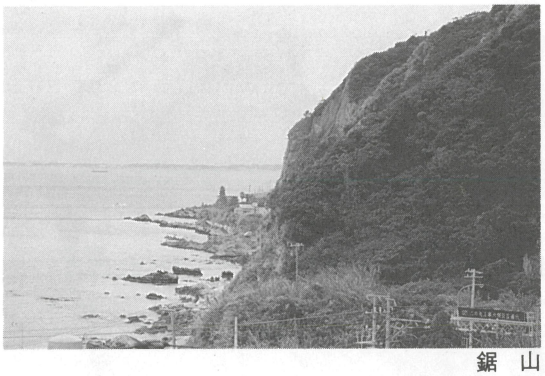
きよなんを訪れた文人たち

明治・大正・昭和の初期まで鋸南町を訪れた作家たちとゆかりの場所をテーマに特集してみました。いまだに、その面影をとどめている場所、すでに、その面影をとどめていない場所、さまざまでしょう。秋を感じながら、ゆかりの場所を散策してみるのも、また、秋の夜長、鋸南町を訪れた作家の作品を読みながら、時間と空間を超えた世界に旅立つのも、楽しいのではないでしょうか。

若き漱石、蘆花の青春

鋸南の地は、明治・大正・昭和のはじめにかけて、多くの文人、墨客が訪れています。彼らは、海と山のある素朴な田舎町保田、勝山をこよなく愛し、その創作活動の中で、しばしば物語の舞台として登場させています。

夏目漱石（慶応3～大正5）が保田に来遊したことは、以前にも紹介しました。文豪と呼ばれる前の若かりし学生漱石は、明治22年の夏、学友と約十日間保田で海水浴や山歩きをして過ごしました。この時の紀行漢詩文集『木屑録』は、郷里松山で静養中の親友正岡子規に示すために書かれたもので、保田滞在中に子規と何通かの手紙の交換もしています。海水浴では、はしゃいだ漱石ですが、旅の宿で一人寝つけぬ夜の追憶の果てには、何ものも成就しない現在の自分に焦りを感じ苦悩する一場面も描かれています。


鋸山

徳富蘆花（明治元～昭和2）が京都同志社大学に在学中、学長新島襄夫人の姪、山本久栄（17歳）と恋に落ちたのが20歳の頃蘆花は、これを自叙伝風に小説にしました。これが『黒い眼と茶色の目』です。黒い眼とは、この恋に反対する新島襄、茶色の目とは、山本久栄のことをさします。この頃、蘆花は、保田へ来ています。

「直ぐ北の鋸山の屏風で上総と隔った房州最北の保田は、三浦三崎のさし向い、富士を横目に見て、景色は好かったが、船着きの悪い港であった。鯵の干物臭い寂しい駅の中程のますやと云う田舎宿……」

このますやとは、松音楼の前身の宿で、松音楼はこの年明治20年5月に開店しています。

この恋の破綻は、蘆花の文学者への出発点の契機となりました。

獅子文六と勝山

小説家獅子文六（明治26～昭和44）が訪れたのは、勝山の治左衛門旅館。昭和10年、文六は妻子と勝山に避暑に来て、ここの離れに逗留しています。

昭和28年から4年間『主婦の友』に連載された文六の自叙伝小説『娘と私』は、この勝山が舞台です。

「その年の夏に、私は、妻子を房州の勝山海岸で送らせた。…勝山海岸で、貰って間もない妻と血の伝わらない娘とがどんな生活をしているか、ということを



文六の「娘と私」の舞台。治左衛門旅館

●プロフィール



夏目漱石（一八六七―一九一六）

東京生まれ。小説家・英文学者。東京帝国大学卒。ロンドン留学後、俳句雑誌「ホトトギス」に「吾輩は猫である」を発表し、小説家として有名になる。古今東西の知識・教養に精通した文学者。文部省が文学博士の称号を贈ろうとしたが断った話しは有名である。「三四郎」「こころ」「明暗」「坊ちゃん」などの作品は特に有名です。



徳富蘆花（一八六八―一九二七）

全然私は念頭に浮かべなかった」

この小説は、フランス人を母とし、二度にわたる養母という特殊な境遇に置かれた娘巴絵（小説では麻里）が、父親の深い愛情につつまれ健気に生きていくという内容です。

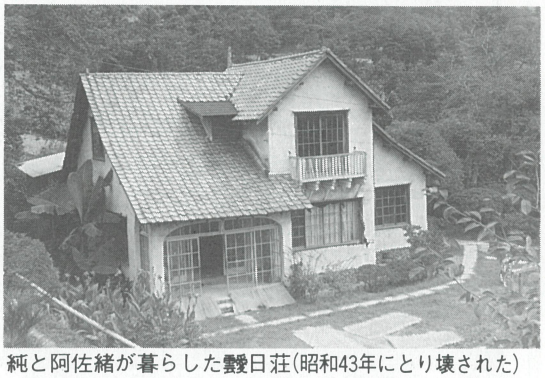
当時の治左衛門旅館は、お寿司屋が本業だったので、安い宿代にもかかわらず、新鮮な魚を食べさせてくれたと、小説には書かれています。

小説『悦ちゃん』も勝山川尻海岸あたりが舞台です。

「鋸山のトンネルを越すと海らしい海が線路の下に迫って来た。大森あたりのインチキな海とちがって、子供に見せる標本になるような海だ。…汐入川の縁へ出ると強い浜風が息も出来ないほど吹きつけて、海の匂い、松の匂いが一どきに避暑の気分を誘った」とあります。

恋に落ちたアララギ派歌人
石原　純と原阿佐緒

アインシュタインの相対性理論の紹介者として名高い東北帝国大学物理学教授、石原純（明治14～昭和22）が、女流歌人の原阿佐緒（明治21～昭和44）と恋に落ち、家族と栄職を投げうって保田に逃避行して来たのは大正10年秋のこと。このスキャンダルは、当時の世情を騒然とさせました。


純と阿佐緒が暮らした鷇日荘（昭和43年にとり壊された）

純は、東大生時代から伊藤左千夫に師事し、『アララギ』発刊にも加わった歌人、一方、阿佐緒は、与謝野晶子に認められ、のち『明星』から『アララギ』へ転じ、当時、今井邦子、杉浦翠子と共にアララギ三才女と呼ばれた女流歌人でした。

二人は、まず松音楼に旅装を解き、翌年の5月、保田小学校裏の山麓に赤い屋根の洋館を建てて、そこに移り住みました。「鷇日荘」と名付けられたこの新居は、この頃に出た純の歌集『鷇日』からとったものです。

暖国　石原　純

ほかほかとけふは暖い
暖国の空のいろの
明るくふかいなかを
ゆたかな心で
私たちはあるいた
菜の花がもう
すっかり黄いろい
海浜のしずかな町の
砂ぶかいさくさくした路を
私たちは連れだってゆく
垣根に椿の花が赤い
いつも二人並んで歩き、まるで
おしどりのようだと噂された二人でしたが、その恋にもやがて破局が訪れます。

地をえらみたてし家ゐに
君と居て
足らはぬなきにかくも寂しき

原阿佐緒


遣水から見たであろう海

昭和3年、阿佐緒は、7年間暮らした鷇日荘を棄て、純の前から去りました。純は、その後も保田に残り、雑誌『科学』の編集責任者としての仕事をしていました。


漱石、蘆花、八十がそれぞれの思いを胸に眺めた保田海岸

長狭郡吉尾村（現鴨川市）出身のアララギの歌人、古泉千樫（明治19～昭和2）は、石原純とは無二の親友でした。世論を沸かせた二人の恋愛を弁護し、掲載の『婦人公論』は、当時ベストセラーとなったと言います。二人が保田に落ち着いたのも、千樫のすすめだったのでしょう。

大正6年、千樫は、7歳になった長女葉子を連れて、吉尾村に帰郷します。汽船から保田へ上陸した時には、すでに夕暮れが迫っていました。俥も馬車もない山間の長狭街道をおさな児の手をひいて千樫は歩かねばなりませんでした。

この時の情景を歌ったのが、「児を伴いて」の連作です。



熊本県生まれ。小説家。徳富蘇峰（明治時代の評論家）の弟。一八九八年「不如帰」「自然と人生」「思い出の記」を発表。後に、ロシアに渡り、トルストイと会い、その影響を受け、「人道主義」を唱え、文壇において独特の地位を築く。

獅子文六（一八九三―一九六九）



横浜生まれ。劇作家・小説家。家庭小説・社会小説に、深い味わいとユーモアをみせ、日本近代文学の一ジャンルを確立。その風刺と「笑い」は、人間通でなければ、表現できない独自の作品を生み出した。作品には、「てんやわんや」「信子」「自由学校」「大番」など。

石原　純（一八八一―一九四七）

東京生まれ。物理学者・詩人。東京帝国大学物理学科を卒業後、ドイツに留学し、アインシュタインの「相対性理論」やプランクの「量子論」を研究。日本の

〈次頁に続く〉

ここにして俥あらねば
　夜道かけ
われとわが児と
　徒歩行かむとす
山狭の道入らむとす
　かへり見れば
海きららかに
　午後の日照れり
わが児よ
　父が生まれしこの国の
海のひかりを
　しまし立ち見よ

おそらく遣水あたりから保田の海を振り返って見た時の情景でしょう。

西條八十と童謡「かなりや」

保田海岸を愛した詩人に西條八十（明治25～昭和45）がいます。早稲田中学生時代から、毎年のように保田へ避暑に来ていた八十は、その幻想的詩風を保田の海で培いました。今でも口ずさむ人が多い童謡「かなりや」は、大正7年夏、八十が保田海岸で創作したものです。

かなりや
唄を忘れたかなりやは
後の山に棄てましょか
いえ、いえ
それはなりませぬ
唄を忘れたかなりやは
象牙の船に、銀のかい
月夜の海に浮かべれば
忘れた唄をおもいだす

当時の八十は、詩人を志しながらも長兄の放蕩から一家の倒産にあい、母と弟と妹を抱えて、ほとんど無一文で人生に立ち向かっていました。そんな八十が詩人として世に出るきっかけとなったのが、この「かなりや」だったのです。

鋸南を訪れた文人たちには、それぞれに様々な人生がありました。恋愛、苦悩、挫折、それらを全て暖かく包み込み、迎え入れた鋸南の風土、今はわずかにその面影をとどめているにすぎないかもしれませんが、この秋、ちょっと文学的気分に浸りながら、ゆかりの場所を訪ね歩いてみるのもいいかもしれません。

〈文・笹生浩樹〉

菱川師宣記念館　特別展紹介

菱川師宣名品展

～重要美術品等から見る庶民風俗～



歌舞伎図屏風（部分）東京国立博物館 蔵（170cm×396.7cm）

期間　11月3日(火)～11月23日(月)

今秋の特別展は、東京国立博物館や城西大学水田美術館のご好意により、重要美術品の「歌舞伎図屏風」をはじめとした、「菱川師宣名品展」を開催します。

ご承知のとおり、菱川師宣は浮世絵版画の創始者と知られ、さらに「菱川様吾妻おもかげ」と俳句にまでうたわれたように師宣独創の美人スタイルは当時の画壇を風靡しました。又、江戸庶民を常に題材に取り上げ、庶民の暮らしや楽しみを生き生きと表現した版画は、文字通り浮世絵版画の創始者といわれるべきものです。

本展は、師宣の大作ともいわれる重要美術品の「歌舞伎図屏風」等により庶民の生き生きとした風俗や華々しい元禄文化、さらに素晴らしい師宣芸術を合わせて展覧するものです。

※期間中 町民の入館は無料です。



西條八十（一八九二―一九七〇）

東京生まれ。詩人。北原白秋とともに童謡詩人として活躍。その後、詩の雑誌「蠟人形」に多くの叙情詩を発表して、詩人としての地位を確立。童謡は、多くの人に歌われ、親しまれている。



原阿佐緒（一八八八―一九六九）

物理学界にその理論を紹介し、大きな功績を残した。アララギ派の歌人としても有名です。

「文学散歩」で参考にした書籍

- 「夏目漱石の房総旅行」―木屑録を読む―　斉藤均著　崙書房
- 「こころ」夏目漱石著　新潮文庫
- 「娘と私」新潮日本文学(24)獅子文六集　新潮社
- 「西條八十詩集」青春の詩集日本編(20)　白鳳社
- 「黒い眼と茶色の目」徳富蘆花著　岩波文庫
- 徳富蘆花全集第10巻　新潮社

生涯学習・公開講座を開講

10月17日から町立中央公民館で始まります!!

この春、東金市に開校した城西国際大学（ＪＩＵ）の公開講座が、同大学と町教育委員会の共催で、十月から町立中央公民館を会場に開催されます。

同大学の教育目標は、世界のなかの日本のあり方を自覚し、国際化・情報化の新時代に対応できる人材の育成と、また、千葉県に立地する大学として、地域社会に貢献することを目指しています。

この講座は、その教育の一環として、地方都市巡回型の公開講座で、最新の研究成果を地域社会に還元するもので、広い視野と柔軟な思考力、物事に積極的に取り組む姿勢を養うという同大学の教育のあり方を生涯学習に役立ててもらおうという目的で開かれます。

講座は、鋸南町を含め千葉県内十四ヵ所で開講され本町では、十月から来年一月まで九回に分けて行います。講師は、城西国際大学の専任の教員が主体となって数名ずつのチームで出講してきます。

テーマは、①暮しを見直す②異文化交流を考える③国際化の時代を考える、の三つで、いずれも土曜日の午後二時三十分から九十分間。受講料は無料で、対象は十八歳以上の社会人、定員は五十名程度、「一テーマにつき三回」受講された方には修了証が交付される予定です。

各講座の内容については、別表をご覧ください。

○申し込み・問い合わせは、

鋸南町教育委員会

（℡55-2120）まで。

講座内容

Ⅰ．暮しを見直す

「経済大国から生活大国へ」が、これからのわが国の目標になりますが、具体的に、これからの家庭経営で何を考えなければならないか、そして家庭とは何か、さらに、生活者としてどのように生きていくかを、いっしょに考えたいと思います。

- 第1回 「生活設計計画の立て方」 平成４年10月17日(土)
- 第2回 「少年非行の諸問題と家庭裁判所」 平成４年10月24日(土)
- 第3回 「品格ある生活大国への道」 平成４年10月31日(土)

Ⅱ．異文化交流を考える

地球時代と言われる今日、日本人とは異なった文化を持つ人々との交流を、地球人として考えてみましょう。

- 第1回 「外国人の日本論・日本人論」 平成４年11月21日(土)
- 第2回 「ドイツの教育・日本の教育」 平成４年11月28日(土)
- 第3回 「日本語による自己表現」 平成４年12月５日(土)

Ⅲ．国際化の時代を考える

現代は、国際化の時代です。私たちの世界は広く、身近になりました。その一方、いろいろな問題が起きています。国際化ということを、社会・経済の両面から考えてみましょう。

- 第1回 「これからの経営―地域と地球」 平成５年１月９日(土)
- 第2回 「日系人と日本人」―内なる国際化 平成５年１月16日(土)
- 第3回 「日米経済摩擦と文化摩擦」 平成５年１月23日(土)

防災訓練・消防団夏季訓練行われる

八月三十日、町総合防災訓練が今年は勝山地区で行われました。各地区の避難所から、第二避難場所の勝山小学校の校庭へ、区長さんの指示と誘導により千二百人の住民が無事避難。その後、消防署の職員より三角巾、消火器の使い方などの講習を受け、大地震発生に備えました。

同日、午後からは消防団による夏季訓練が同校校庭で行われました。

まず、七月五日館山市で行われた郡の操法大会で敢闘賞を獲得した第一分団員による模範演技が行われ、続いて各分団による町の操法大会、小隊訓練などが、夏の強い日差しのなかで行われました。

操法大会の結果は、第二分団（佐久間地区）が二年連続六度目の優秀賞に輝き、以下、第三分団、第四分団の順でした。

また、個人賞は、指揮者大胡佳明②、一番員長谷川久和③、二番員林明②、三番員川崎清②、四番員寺本幸弘③の選手が獲得しました。

※○の中の数字は分団名です



模範演技を行った第一分団員の皆さん
指揮者・中村郁夫　１番員・石井肇　2番員・安田隆博　３番員・渡春行　４番員・金木正浩

――年金 Q&A　25年間納めれば国民年金はやめてもいいの？――

Q　**私は20整から45歳まで25年間、国民年金の保険料を納めましたが、もうやめたいのですが、いいでしょうか。**

A　国民年金は25年納めたからといってやめることはできません。25年というのは、老齢基礎年金を受けるための最低限の期間であり、そこでやめてよいということではありません。

国民年金制度は、職業に関係なく20歳から60歳になるまでの働く世代全員が保険料を納め、その時のお年寄りの年金を支えていく仕組みです。60歳になるまでは国民年金に必ず加入し、保険料を納めることは国民の大切な義務となっています。

ちなみに、25年納付の年金額と40年納付の年金額を計算してみましたので比較してみてください。勤労収入のなくなった時のあなた自身のためにも、40年間、完納をめざしてください。

25年納付の場合　$725,300 \times \frac{25年 \times 12月}{40年 \times 12月} \fallingdotseq 453,300円$

40年納付の場合　$725,300 \times \frac{40年 \times 12月}{40年 \times 12月} = 725,300円$

※この例は、平成４年４月からの年金額で計算してあります。

福祉

日常生活用具を給付又は貸与します

自宅において長期にわたって、ねたきり状態にあるかた、又はひとり暮らしのかたに日常生活用具を給付又は貸与します。

- **対象となる方**　食事、排泄、入浴等に支障がありねたきり状態にあるおおむね65歳以上の方、又はひとり暮らしのおおむね65歳以上の方、及び重度の障害のある方。
- **給　　付**　特殊寝台・マットレス・エアーパット・腰掛便座(便器)・特殊尿器・体位変換器・火災警報器・自動消火器等
- **貸　　与**　老人用電話
- **費　　用**　生計中心者の課税状況に応じて無料から全額を負担していただきます。
- **手続のしかた**　申請書を提出
- **窓　　口**　福祉サービスセンター内　福祉・厚生係　☎55―2111（内線77・78）

社会福祉協議会でもお貸しします

車椅子・エアーマット・ベット・背もたれ椅子

- **窓　　口**　福祉サービスセンター内　社会福祉協議会　☎55―2111（内線54・55）

郵便局

新しく創設された「国際ボランティア貯金」について

いま世界では、開発途上による飢饉や疾病、自然災害による被害など悲惨な状況におかれている多くの人々がいます。

「国際ボランティア貯金」は、これらの開発途上国の福祉の向上を目的として、これらの人々を救援するために郵政省が創設した新しい貯金です。みなさんがサイフ代わりにご利用いただいている郵便局の通常貯金の利子の20％を寄付していただき、民間の海外救助団体を通してこの寄付金を役立てようとするものです。

寄付金に充てる利子の20パーセントは、通常の貯金残高10万円の場合で年間500円程度です。

申込みの方法は、通常貯金通帳をお持ちの方の場合、通帳と印鑑を郵便局にご持参いただくか、セールスマンにお申しつけください。また、新規に通常貯金をご利用いただく方の場合には、特別デザインの国際ボランティア貯金通帳をお渡しいたします。

詳しくは、保田・勝山・佐久間各郵便局にお問い合わせください。



国は五月から、県は八月から完全週休二日制を行っておりますが、鋸南町でも安房郡内各町村と同じく十一月より完全週休二日制を実施することとなりました。

毎週土曜日が閉庁日となりますが、本庁三名、支所一名の日直勤務者を配置し、住民票の発行、戸籍関係の届出書の受付事務は行います。

ただし、次の施設等についてはいままでどおり土曜日も業務を行います。

- **保育所**
- **海洋センター**
- **老人福祉センター**
- **町立中央公民館**
- **菱川師宣記念館**
- **水道**（浄水部門）
- **小、中学校・幼稚園**（第二土曜日のみ休み）
- **鋸南病院**（第二・第四土曜日は外来休診）

秋の行政相談

住民の声に耳を傾け 行政に生かします

「役所への苦情や要望は、直接言いにくい」――こんな思いをしたことはありませんか。こういうときは、ぜひ行政相談委員にご相談ください。行政相談委員は、総務庁長官の委譲を受けて、国の行政機関を始め、JRやNTT、さらには公庫、事業団などの特殊法人の仕事に対する苦情や要望などを受け付け、公平な第三者的な立場で問題解決のお手伝いをします。住民の声に耳を傾け、それを行政に生かす――それが行政相談委員の仕事です。

昨年一年間で、総務庁が全国で受けた行政相談の件数は、二十三万件を超えました。なかでも多いのが、道路問題や国税に関するものです。このほか、登記や年金など、個人の権利や利益に関する相談内容が目立っています。このうちの約十六万五千件（71％）は行政相談委員が受けました。住民と行政のパイプ役として、いかに住民から頼りにされているかが分かります。

この週間は、行政相談について、広く国民の理解を深め、その利用を一層促進するために、設けられたものです。

本町においても、週間行事の一環として、次のとおり行政相談所を開設します。

行政相談所

●10月14日(水)

老人福祉センター　10時～12時

役場　保田支所　13時～15時

●10月15日(木)

役場本庁1階相談室　10時～15時

相談は、無料で秘密は厳守されます。申出は、行政相談委員が直接相談を受けるほか、電話や手紙などでも受け付けています。また、相談に関連する書類・資料等がありましたら、ご用意ください。

行政相談週間以外の日でも、行政のことで分からないことや困ったことがありましたら、ぜひ、行政相談委員にご相談下さい。

○行政相談委員は、
青木　正明　氏
鋸南町下佐久間737番地
電話　55―3858

○詳しくは、
役場総務課(内線16番)まで。

リサイクル推進月間

ゴミの減量化・分別・保管・収集・運搬・再生・処分を黙視した法律改正に伴い、その制定日である十月二十五日を千葉県では「リサイクルの日」と定め、県民のゴミに対する意識の高揚を図るため各種の行事を実施します。

町では再資源化の推進のため今までも実施していたPTAの廃品回収に支援を行います。

ゴミのビン・カン類は決められた収集日に出しましょう。特に粗大ゴミは収集日に注意して下さい。

今後とも町民の皆様のご協力をお願いします。

健康通信

にきびのはなし

にきびといえば、「青春のシンボル」として名高く、実際に、にきびの患者の七割は思春期のにきびだそうです。思春期には、アンドロゲンホルモンの作用が盛んになり、皮膚の脂肪の分泌が増加し、にきびになりやすいのです。また、インスタント食品ばかり食べていると、野菜不足、脂肪の取りすぎに傾き、ますますにきびをこじらせます。

二十代を過ぎると、にきびも吹き出物と呼ばれるという俗説があるようです。近頃は皮膚の美容が盛んです。スキンミルク、クリーム、ファンデーション、パウダーなどなど、使う順番が混乱するほどの化粧品があり、またこれらを使う年齢も、早まってきているようです。美しくなるための化粧品ですが、使い方や肌への適性を誤ると、肌の過栄養化と毛穴のめづまりによる、にきびをつくります。化膿した重症のにきびは、皮膚をつくり出す細胞を壊してしまうので、瘢痕（いわゆる、にきびあばた）が残り、消えなくなってしまいます。

様々な原因でできてしまうにきびですが、治すコツはただ一つだけ、石鹸でよく洗い清潔にする事です。ふさがれた毛穴を開き、余分な脂肪を取り除き、細菌感染を防ぐことが、にきびの手当ての基本です。肌がカサカサになるまで、洗顔に専念してください。

ブツブツにきびができていると、気になるでしょうが、指先でいじったりしてはいけません。また、早くキレイになろうとして、マッサージをするのも、逆効果です。

洗顔の他、にきびを治すために、次の事にも気をつけましょう。①脂肪の多いチョコレートやピーナッツは当分我慢しましょう。②甘いものも控え目にして、繊維の多い野菜を食べて、毎日きちんと便通があるようにします。③ビタミン不足にも注意して、緑黄色野菜や果物を食べ、偏食を治しましょう。④寝不足を避け、規則正しい生活を送ることも、大切です。

これだけ気をつけても、頑固でなかなか治らないにきびは、立派な病気ですから、皮膚科受診をお勧めします。



BOOK

世界の絵本70冊 中央公民館にせいぞろい！

町立中央公民館では、このたび世界四十一ヵ国の絵本七〇冊を購入しました。

米国をはじめ、英、仏、独、デンマーク、ノルウェーなどのヨーロッパ諸国、旧ソビエト、ポーランドなどの東欧諸国、コロンビア、ニカラグアなどの中南米諸国、中国、韓国、インドなどアジア諸国、オーストラリアなどの世界各国の絵本の原書が、時間と空間をこえて、わたしたち読者を、遠い夢とロマンの文学の世界に旅立たせてくれます。

現実の社会では、テロや戦争、略奪と迫害が横行していますが、絵本の世界は、世界各国の民族の違いを教えるとともに、肌の違いや言葉の違いはあっても人間としての本質は同じであることを発見させてくれるでしょう。このまるくて青い地球の住民・地球人として、限りある資源の大切さ、自然の恩恵そして平和のありがたさを改めて感じさせてくれます。

今月十二日から展示、貸出しを行っています。絵本の原書のほかに、日本語訳と一流の朗読者（岸田今日子、アラン・ドロンの吹替えで有名な野沢那智）による朗読のCDも併せて貸出します。

親子の対話に、語学の学習に、こどもから大人まではばひろくご活用できます。

――この本の購入には、鋸南町歌謡同好会の協力がありました。

同好会のみなさん、どうもありがとうございました。

アートギャラリー ❷

この欄は菱川師宣記念館の収蔵品を紹介しています。



大江山四天王と鬼――菱川師宣 作 (26.8cm×37.9cm)

丹波国大江山（京都府）に棲む鬼を源頼光と四天王が退治するという物語は古くから伝わっていますが、その一説にはこの山に出没した山賊のことが、誤り伝えられたものともいわれています。この物語は、鎌倉時代末期に「大江山絵詞」として絵巻物になり、さらに室町時代はお伽草子や謡曲に、江戸時代に入り歌舞伎などでも行われるようになり、浮世絵にも多く取り上げられています。

さて、本図は無署名ながら菱川師宣の大判墨摺筆彩色の十二枚組の内の一枚で、従来からの絵巻物を一鑑賞用として一枚絵の形式で描かれたものですが、他にも師宣は、大江山鬼退治絵巻の作品もあり、その巻物の内容は池田の中納言が娘を鬼に奪われた場面から始まり、勅命を受けた源頼光が、天下一の弓の上手渡辺綱と怪童金太郎と知られる坂田金時・他碓井貞光・卜部季武の四天王を従え、山伏姿に身を変えて出立し、酒呑童子と呼ばれる鬼の巣へ向かう。山伏とは、仏教の一派で神仏の不思議な力を取得する修験道の修行者で、その姿に身を変え鬼に悟られないようにしたといわれます。源頼光と四天王は鬼の巣に着き、ここで酒を酌み交わし酒に酔わせて酒呑童子を討ち取るという物語です。墨摺筆彩色の本図は、その酒呑童子を討ち取る前の鬼退治の場面と思われます。

イベント スケジュール

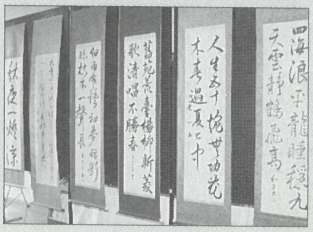
「ちば文化祭'92」幕張メッセで開幕
鋸南町バスツアー参加者募集

安房支庁と鋸南町で、第１回ちば文化祭開催を記念して、つぎのとおりバスツアー参加者を募集します。

日　　時　平成４年10月25日（日）
集合場所　鋸南町役場　庁舎前　午前８時30分
見学場所　幕張メッセ　ちば文化祭会場
内　　容　「グランドフェスティバル」14時～17時
山本直純氏の指揮によるオリジナル合唱曲「九十九里の詩」の発表
荻野目洋子、ボニージャックスの出演による「歌のカーニバル」「生活・伝統文化フェア」などの見学
募集人数　25名
募集期間　10月15日(木)～17日(土)まで（定員になり次第締め切ります。）
参 加 料　無料（昼食は準備します。）
申込先及び問い合わせ先
役場総務課　55―2111（内線18・19番）

文化祭

と　き　11月２日(月)
３日(火)　文化の日
場　所　町立中央公民館



文芸

短歌

二、三輪明日は咲かむか芍薬のつぼみ日毎に紅含み来ぬ　朝日てい子
久々に昇殿参拝ゆるされて老い吾いさむ靖国詣でに　青木正子
切りし爪ふっと飛ばししごとき月見上げて朝の牛舎に向かふ　池田幸子
物問へば気易く教へくるるなり老いは若きに学ぶこと多し　金木ハマ
滝落つる飛沫ににじむ紅き葉は満天星か楓か揺らぐ　菊間みよ子
満ち足りて眠るみどり児の口もとに浮かぶほほえみ花笑ふごと　鈴木美知子
離れ住む孫の作れる栗きんとん黄の鮮やけし御節の重に　須田和子
米どころ佐渡の稲田は整然と畳を敷ける形に黄ばめる　高浜フミ
災いは先方よりか不覚にもころびて痛し一月の入院　川名富枝

俳句

百尺の観音崖も滴るる
夕顔や海の匂ひのもどりしに
河野きく

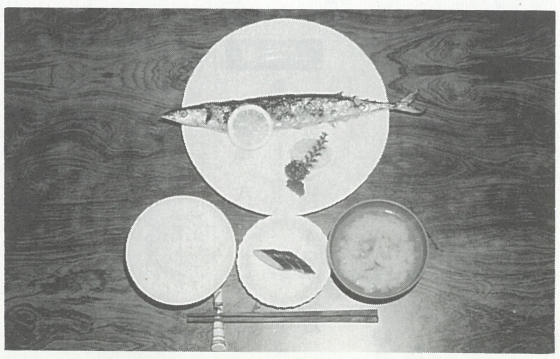
歳時記

サンマ

食べ物に季節感がなくなったといわれる昨今ですが、サンマは秋の味覚の代表格です。サンマは、秋刀魚と書きます。体長四〇センチほど、背の部分が青黒色で腹のほうは白銀色、細長く背びれが後ろのほうについていて、刀に似ているところから、こういう字を書くのでしょう。

サンマの呼び名は、地方によって実にさまざまです。サイラ、サエラ、サイレ、サイレンボウ、サイライワシ、サザなど、最初にサのつくのが多いのですが、バンジョウ、カドなどと呼ぶところもあります。このように、いろいろと呼び名があるのは、それだけサンマが古くから各地で親しまれ、食べられていたからでしょう。

サンマが秋の味覚とされているのは、毎年秋の産卵のため千島列島付近から南下を始め、東北、関東の沖を通過する時期に、漁が盛んになるからです。捕れたサンマの二〇％は生で利用され、六〇％は冷凍となり、そのほかは缶詰などになります。冷凍物はマグロ漁などのエサにも利用されていますから、サンマのおかげでマグロの刺し身や、すしを食べていることにもなるのですね。



魚を食べることは、成人病の予防に効果があるといわれていますので、もっと魚に親しみたいものですね。

十月は、「食生活改善普及運動月間」です。成人病の予防には、日ごろの食生活の管理が大切です。特にカルシウムの補給や脂肪摂取量のコントロールなどに注意したいものです。

市井原 神事舞踏保存会 CIRCLE



この夏からの日照りで、乾燥しきった日がつづいています。「一雨降って欲しい」と思い、九月十五日、市井原区の祭礼に産土神である「八幡神社」に奉納される神事舞踏を伝承する保存会を訪ねました。

この舞踏は、獅子舞（雨乞い）と神楽舞（太陽乞い）にわかれ行われます。

まず最初に、雨乞いの儀式である獅子舞が行われます。三匹の獅子が神社の境内に現れ、遊び戯れるように踊り始め、続いて雌獅子が静かに踊り、雄獅子が雌獅子を慕うように踊り継がれ、数え唄に囃されてつぎからつぎへと踊りは移っていきます。



神楽舞も、獅子舞に続いて踊られます。この舞は天の岩戸の神話に由来して、地区の安全と五穀豊穣を祈願して奉納されます。獅子頭は朱塗りで、狛犬の頭にそっくりです。頭役が頭をかぶり、幡幕の裾を持つ后役といっしょになって八種類の踊りを舞います。

この舞が行われる間、境内は舞い、お囃子、唄が融和し、まるで幽玄の世界にいるような気にさせます。

舞は古く、場所も山の高いところで行われ、日にちも祭礼の翌日に行われていたそうです。

※この伝統芸能は、町の無形文化財に指定されています。

有段者を目指して

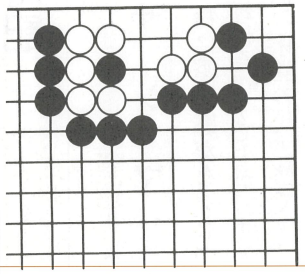
詰碁

出題　十段　武宮正樹

黒先白死・7手まで

●ヒント…まず逃げ出して。

3分で1級、1分以内で有段者。

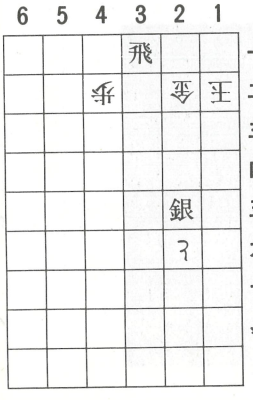


詰将棋

出題　八段　北村昌男

●ヒント…玉は一筋で詰むはず。

10分で3級、4分で初段。



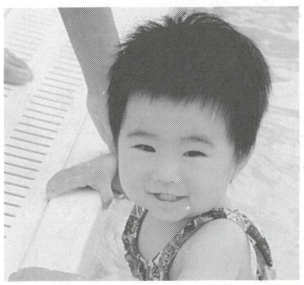
表紙のことば

9月22日の川向地区のお浜出。神輿の御祓いを済ませ、御神酒を呑み、唄を歌いながら、祭りが無事終わったことを祝います。祝いの後は、役員は若衆に担がれて海に放り投げられ、互いに海の水をかけあいます。威勢よく海に神輿を担ぎ出し揉みます。伝統文化はこのように、代々受け継がれていくのでしょう。

（大帷子下）



わんぱく登場



遥（はるか）ちゃん（1才3ヵ月）
〔磯辺　一郎さん・二女・竜島〕

9月になっても、とても暑い日に『みどりご学級』に参加して、思いっきり水あそびしました。確かに楽しいんだけど、チョット怖いのも本心。プールのふちに、ギュウッとつかまっていたの。カメラを向けられて、いいお顔ができたと思ったけど、いつもより、少しこわばっちゃったわ。

INFORMATION

休日当番医

10月18日	館山病院	22-1122
25日	亀田総合病院	04709-2-2211
11月 1日	鋸南病院	55-2125
3日	安房医師会病院	22-2172
8日	館山病院	22-1122

鋸南病院の外来休診日

10月24日　11月14日・28日

10月の乳幼児健診

期日	事業名	対象者
10月30日(金)	乳児後期健診	平成3年12月1日～平成4年2月29日生まれの乳児

- 受付時間　午後1時30分から2時
- 会　場　鋸南町中央公民館
- 個人通知をします。
- 都合により会場・日程等が変更になる事があります。

10月の予防接種

期日	事業名
10月19日（月）	三種混合
10月30日（金）	ポリオ

- 受付時間　午後1時30分から2時
- 会　場　鋸南町立中央公民館
- 持ち物　母子健康手帳
  問診表（印をお忘れなく）
- 三種混合は一歳六ヵ月児検診が済んだら、ポリオは生後3ヵ月過ぎたら接種できます
- 三種混合は前回から三週間以上・ポリオは六週間たったら接種できます。

★ 健診・予防接種のお問い合わせは、役場環境衛生課 TEL55-2111 内線26・27番へ

相談日

- 心配ごと相談　15日（木）　10時～15時　役場相談室
- 町結婚相談　20日（火）　9時～12時　三階小会議室
- 農地相談　23日（金）　10時～12時　三階小会議室
- 子育て一一〇番　毎週月曜日　9時～17時　電話　五五―四一五一

いずれも相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

老人福祉センター休館日

10月19日（月）　26日（月）
11月2日（月）　3日（火）　9日（月）　16日（月）

役場閉庁日
10月24日（土）
11月7日（土）　14日（土）

町民一一〇番
電話　五五-〇一一〇番



YOUNG インタビュー⑪

中村　嘉孝さん

洋菓子の職人を目指して、いま一生懸命に修業していますと言う彼の目は輝き、希望に燃えています。

彼の職場は、鴨川のケーキ屋「青い鳥」です。店の名前を聞いて、あぁ、あそこのお店ね、と思われる方も多いと思います。彼がおすすめする店のお菓子は、レアーチーズケーキだそうですが、どのお菓子もおいしいですよとお店の宣伝も忘れません。

この時期から頭を悩ますのは、12月25日のクリスマスの前の一週間の忙しさ。三日三晩徹夜でケーキを焼き、デコレーションに明け暮れるのを考えると、いくら稼ぎ時とはいえ、ちょっと憂鬱になるそうです。

でも、夢は、一人前の職人になり、自分だけしか作れない味のお菓子をものにすること。頑張ってください。

住　所　江月216
生年月日　昭和45年6月28日
趣　味　バスケットボール

役場職員の紹介 No.8



菱川師宣記念館　副館長　鈴木若雄

記念館創設の時から、この職場で頑張って（？）仕事をしています。どうしたら展示品が見やすくなるか、また、ほかでは見られない作品を展示できるかなど、どのようにしたら、来館するお客さまに喜んでいただけるか、頭を悩ましています。この秋も、特別展を開催しますのでご覧ください。



町立中央公民館　渡辺みゆき

公民館で行われる教室の受付、教室の事務連絡、図書の貸出などをしています。

最近は、美術館巡りなどに同行したりして、文化・芸術に触れる機会が多く、視野も広く、ものの考え方もずいぶん変わってきたみたいです。

これからも、文化行事に参加協力をお願いします。



鋸南病院　戸倉　忍

今年、高校を卒業して病院に勤めています。看護婦になるために、午前中は病院の仕事、午後からは館山の看護学校に通っています。

仕事と勉強を両立させるのはちょっときついですけど、やさしくアドバイスしてくれる先輩たちに囲まれて丸い目をさらに丸くして、毎日精一杯頑張っています。

火災が多く発生しています。火の元にご注意ください。

資料館 歴史

佐久間十王堂の十王像

●連載 8

地獄の裁判官、十王

仏教では、死の瞬間を死有といい、それから転生した次の誕生の瞬間を生有といい、この間を中有といいます。この中有は四十九日間とされ、この間死者の罪業を審査するのが十王と呼ばれる十人の裁判官たちです。有名な地獄の閻魔大王も実はその一人なのです。



十王坐像

人は死ぬと、あの世で七日ごとに順次十王の前に召し出され裁きを受け、その罪によって来世の生まれるべき所が定められるそうです。まず初七日に秦広王、二七日に初江王、三七日に宋帝王、四七日に五官王、五七日に閻魔王、六七日に変成王と各王独特の裁判にかけられていきます。たとえばはぎ取った着物の重さで罪をはかったり、生前のことを一切映し出す浄頗梨鏡の前に立たせたり、そして四十九日目の七七日に泰山王によって判決が下り、ここで六道（天上界、人間界、修羅界、畜生界、餓鬼界、地獄界）のいずれかへ行かされます。

人間界ならいいのですが、地獄界へ落ちた人は浮かばれません。そのため百ヶ日めに平等王、一周忌に都市王、三周忌に五道転輪王により再審査が受けられます。この時、故郷の親族の追善供養がなによりのたよりとなるのです。

十王信仰の流行

十王信仰とは、生前この十王をまつり、各忌日の前夜に法要を営み、死者の罪が少しでも軽くなるよう祈るもので鎌倉時代頃、中国から日本へと伝わりました。冠をつけ、道服を着た姿は中国の道教の影響を受けているためです。



十王堂

佐久間十王堂は、鎌倉時代の創建といわれ、堂内の十王像は、桧材寄木造り、三三センチ前後の小像ながら、正統な仏師の作と思われるほどできのよいものです。また各像底には室町時代の永享8年（一四三六）から同12年にわたる墨書があり、製作時期のあきらかな点、またこの地方の民間信仰の資料として貴重な文化財です。

恐ろしい姿の十王ですが、実は仏や菩薩の仮りの姿であり、死後、地獄へ落ちないように、生前のいましめとして考え出されたものでしょう。

言葉の履歴書

「おくんち」

「おくんち」は、「お九日」あるいは「お供日」とされています。お九日は、陰暦九月九日のこと。中国では、古くから、めでたい陽数（奇数）の九が二つ重なる「重陽」の日として、小高い丘などに登り、野外で菊をひたした菊花酒を飲むという風習がありました。

わが国では奈良時代から宮中で菊見の宴が行われ、江戸時代には幕府が定めた式目「五節供」の一つとなっています。

五節供とは、一月七日の人日、三月三日の上巳、五月五日の端午、七月七日の七夕、九月九日の重陽の五つ。粥を食べる七草、白酒を飲む雛まつり、菖蒲湯に入る端午の節句、笹竹に願いを託す七夕まつりなどは、いまもなお家庭で行われていますが、九月九日だけは、全国共通の民間行事がないようです。

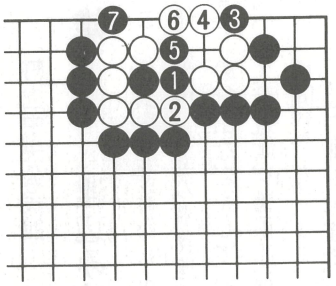
お九日で特に名高いのは、長崎のおくんち。現在は月遅れの十月七、八、九日に行われていますが、唐津おくんち、佐世保おくんちのように九月九日でないケースもあります。「お九日」でなく、お供え物をする「お供日」とする説もあるゆえんです。

編集後記

稲が刈り取られた畦道に彼岸花が咲き始め、柿の実も色づき始めてきました。すべてのものが実る秋になりました。

旅で秋を探しに行くのもよいのでしょうが、花、虫、木の実など、自然がいっぱいのきょなん町にも、意外な場所で自分だけの秋を見つけられるかもしれません。散歩がてら、まちを見て回ってはいかがでしょうか。

（酒仙人）



〈詰碁正解〉 まず黒1と逃げ出し白2のとき、黒3のハネがうまい手順で以下黒7まで三目ナカデでしとめます。

〈詰将棋正解〉 2一銀、同金、2三銀、1三玉、2四銀、同玉、3四飛成、1五玉、1四竜まで9手詰め。

〈解説〉 2一銀に1一玉なら1二銀打、同金、3二銀成まで。2一銀、同金、2三銀に1三玉とかわすのが最善で、このとき1四銀成は2二玉で詰みません。2四銀と捨てる好手により詰み。

町の世帯数と人口　（世帯数3,632戸・人口11,783人〈男5,712人・女6,071人〉）　9月1日現在